第９７回番組審議会議事録

１．開催年月日　　令和４年 11 月 29 日(火)　10：00～11:30

２．開 催 場 所　　ＣＯＭ倶楽部会議室（箕面市船場東２－５-47　ＣＯＭ３号館５階）

３．委員の出席　　委員総数　　６名

出席委員　　５名

出席委員の氏名　　桑田政美、須貝昭子、中川弘佳、松清貴子、
笹島寛之

欠席委員の氏名　　智内威雄

放送事業者側出席氏名　　藤井　栄治（代表取締役社長）
大平麻由美（取締役放送局長）
新田　翔偉（編成課員）

４．議　　題　　１）和氣貴志の箕面街かどぶらり　箕面・滝道編
（2022 年 11 月 7 日（月）午前 11 時～11 時 30 分初回放送）
２）審議
３）その他番組に対する意見

５．議事の概要　　事務局挨拶の後、桑田委員長が議長となり審議となる。

６．審 議 内 容

（１）事務局より番組説明

「和氣貴志のぐるぐる商タイム」は、2007 年 4 月にスタートした生中継のコーナーで、箕面商工会議所の協力により放送しています。同会議所の加盟店及び企業を訪問し、お勧めの商品やサービスを直接ご紹介いただき、最後に必ず『商タイム』（お店最大のこだわり、自慢、商品）を伺っています。

2021 年 11 月には、試験的に動画撮影を含めた特別編を「箕面街かどぶらり」と題して放送しました（阪急箕面駅前編と阪急桜井駅前編）。出演店舗からの評価も良好だったため、2022 年 7 月に第二弾（みのおキューズモール編と粟生ショッピングセンター編）を、そして今回、第三弾を放送しました。レポーターが気になった店をぶらりと訪れるという設定です。今回からインスタライブも試み、ラジオや SNS、インターネットで箕面のお店の魅力を紹介できることから、今後も定期的に実施していく予定です。

（２）審　議

委員Ａ：聴きやすくて、楽しかった。うどんを試食するときに、ラジオならではの、うどんをすする音を出している点も楽しそうに感じた。個人的にも知っている人が出演していたので、より楽しく聴いた。もみじの天ぷらができるまでの工程は知らないこともあり、もみじを栽培して揚げて販売するまでの一連をさらに動画にして、とても手が込んでいることをもっと知ってもらいたいと感じた。

委員Ｂ：30 分という長い時間なのでどんな感じでレポートするのか聴いていたが、いろいろなお店の音、うどんをすする音なども含めて、とてもリアルで、伝わってくるものがあった。お客さんの声もあればよかったのと、今回は商業ベースの店の紹介だったが、滝道には、NPO や市民活動グループのネイチャールームや山の活動コーナー、障害者のかたのリサイクル店などもあるので、次は市民も参加している滝道という視点で紹介してもらえたら。

委員Ｃ：インタビュー力が高く、店主の生の話しも多く、そこまでこだわって料理

を作っているのだと、非常に学びの多い番組だった。

委員Ｄ：30 分がとても短く感じ、興味を持って最後まで聴くことができた。久しぶりに滝道へ行ってみようかと、気持ちをそそられる楽しい番組だった。映像が無いラジオの番組ですが、それがあたかも想像できるかのような、話術というのは素晴らしと思った。

委員長：この番組は、意義あるというか非常に良いと思う。各店舗の「ウリ」をしっかりと伝えているし、テレビと違って顔は出ないが、店主の顔が見えてくるようなインタビューで良かったと思う。商工会議所の会員のお店をまわっていると思うが、別の店も組み入れていくと幅が出るのでは。気になった点は、店主に対してレポーターが時々友達口調になっていた点。また、動画で公開されるということだが、サイトが探しにくい。また、ラジオを聴いたり動画を見たりしたら何か特典があるといった工夫があってもいいのでは。一番大事なのは、テレビ番組と、コミュニティＦＭのインタビューの違いがどこにあるのか。箕面も最近テレビのバラエティ番組やニュース番組でどんどん取り上げられている。箕面の人しかしらない、箕面の人ですら知らないことを取り上げるともっと良くなるのではないかと感じた。

７．審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

８．審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送
事務所への備置
ホームページ（https://company.minoh.net/）

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

令和 4 年 11 月 29 日

箕面ＦＭまちそだて株式会社　　番組審議会